

# 森の宝探し

森の中に隠されたパズルを探し出し、森の宝物を完成させよう。  
幼児からできます。パズルの絵はすべて名栗にいる生き物です。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	通年	5～100人	1時間半
可能な活動場所			
所内動物スタンプラリーコース内			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
時計・水筒・帽子（マップ：ホームページより印刷可）		パズル（8ピース10セット）、設置用かご、マップ	

## ねらい

- ・仲間と協力し活動する大切さを知る。
- ・野外を歩き回り、地図を見ながら目標物を探す楽しさを味わう。

## 実施の流れ（当所職員による説明はありません）

**準備**（1グループ 6人程度）（未就学児の場合は各グループに大人がつくようにしましょう）

- ① グループに1つずつ時計を持たせます。
- ② 指導者が事前に指導者用地図内の定位置に、各班のパズルのピースを1つ入れた設置用のかごをセットします。（ポイントと同じ番号の設置用かごを置くと回収がしやすいです）
- ③ 活動中の指導者の配置を考えます。（緊急時の分担など）

## 導入

- ① 動機づけ

## 実施

- ① 地図を班に1枚、専用ケースを1個ずつ配布します。

<ルール>

- ・制限時間は1時間半程度。
- ・パズルを隠す場所は、動物スタンプラリー地図のP1～P8の所にあります。
- ・同じ色のパズルを集め各班の専用ケースに入れて持ち運びます。
- ・どの場所からまわってもいいです。
- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・制限時間内に班員全員がそろってゴールする、という方法にしてもいいです。

\*指定のコース以外でも、任意の場所に設置して実施することができます。

## <地図の見方の説明>

- ・パズルが隠れている場所、建物、道、川などの説明。

## スタート

- ・出発する前に班で回る順番を話し合います。
- ・一斉スタート・時間差スタートどちらでもいいです。

## 答え合わせ

- ・パズルの絵を組み合わせて、完成させます。

## まとめ

- ・ふりかえり

班で協力してできたかどうか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえります。

名栗の森で暮らす動物の話、動物と人間は一緒に自然の中に生きていることなどを説明してまとめます。

## 片付け

- ・パズルをきれいにふきます。
- ・各ポイントで最後にピースをとった班が設置用かごも一緒に回収するようあらかじめ伝えておく。設置用かごの回収の手間が省けます。
- ・当所からの貸し出し備品を返却します。

## 留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 下りの急坂では走らないようにしましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり、葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ⑤ 活動範囲を確認しましょう（「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。道路に出ない）。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど）に注意しましょう。
- ⑧ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう（指導者の配置を説明しておく）。
- ⑨ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。